

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川俣 勝慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 城里町立桂中学校

担当教諭名 川和 英明

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成 23年 11月 30日 (水) 9:30 ~ 12:20
対象学年と人数	1学年 67名 2学年 54名
派遣講師名と出身国	アスリ・カミア(インドネシア) ツァン・レンホン(香港) チャン(ベトナム)
活動の内容	各講師が自分の国の歴史、文化、地理等についてパワーポイントを使い説明をした。その後、生徒の質問に答えた。
生徒・保護者等参加者の感想	英語の時間には、外国人の先生から教わることがよくあるが、英語以外の外国語を話す人の話を聞くことはほとんどなかった。ベトナムとインドネシア人の話を聞いて、今まで知らなかった事を知る事ができて良かった。また機会があれば、別の国の人の話を聞きたい。時間があれば3人全員の話聞いてみたかった。
先生の感想	ワールドキャラバンは国際理解教育の推進のために、小学校で実施しているのは知っていた。今回、教育委員会の指示で実施したが、計画の段階では中学生を対象として実施するのは、発達段階から判断して、生徒の興味関心を引くのが難しいのではないかと考えていた。しかし、実際に実施してみると、9割弱の生徒がためになったという評価であった。次回はパネルディスカッションを取り入れて、生徒の関心を高めたい。

茨城県国際理解教育推進協議会

会 長 川俣 勝慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 城里町立桂中学校

担当教諭名 川和 英明

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成 24年 2月 15日 (水) 9:30 ~ 12:30
対象学年と人数	1学年 66名 2学年 51名
派遣講師名と出身国	オレリー・ノエル(フランス) シャ・エムディ・フォエズ(バングラデシュ)
活動の内容	あらかじめ教師が、生徒に対して講師に聞きたい事についてアンケート調査をして、各学級あるいは学年で10の質問を準備した。それをあらかじめ講師に伝えておき回答を考えていただくことにした。生徒の中から司会者と質問者をあらかじめ決めておき、それぞれの質問に対して講師の返答を聞き、会場の生徒からもさらに掘り下げた質問をするようにした。 また、講師からも質問があれば生徒にたずねることも可能とした。
生徒・保護者等参加者の感想	講師の祖国である、バングラデシュとフランスについて知ることが出来た。生徒の興味があることについて、講師から分かりやすく 回答を聞くことができた。また、講師からも生徒に質問があり、相互にコミュニケーションができる機会となった。 将来外国に行ってみたいとか外国人と日本人の感じ方の違いなどを知ることができたという感想があった。
先生の感想	前回講師は先生の話聞くこと中心となったので、今回は生徒と講師が相互にコミュニケーションが図れる活動になるように企画した。その結果、アンケート調査から、今回は1年生の100%、2年生の98%がためになったという評価があった。予想以上に効果のある活動になった。